

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年9月3日			
平成15年度	事業コード	13110	電話	042-769-8341
担当部課名	保健福祉部	保育	課	保育係
事務事業名	時間延長型保育事業補助金			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	子育て環境づくりの推進	63以前年度
施策名	第1施策	保育環境の整備・充実	

2 実施根拠及び関連法令等

延長保育促進事業及び長時間延長保育促進整備事業実施要綱	特別保育事業等補助金交付要綱
乳児保育促進対策費補助金交付要綱	相模原市時間延長型保育サービス事業補助金交付要綱

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

その他の経費

5 事務事業の分類

国庫補助事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
通常の保育時間を超えて保育に欠ける児童を受け入れる延長保育の推進を図る。	通常の保育時間を超えて1時間、2時間以上保育の実施を行なう保育所
	対象数 35園(補助対象施設)
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
事業実施施設数 民間保育所：35施設 公立保育所：2施設 合計：37施設 1時間延長：29施設 2時間延長：7施設 3時間延長：1施設	
助成内容《国庫補助制度》延長時間における平均対象児童数による定数補助 民間保育所35園 59,299,900円 《市助成費》延長時間に応じ助成 1時間延長 1,000,000円 2時間延長 1,200,000円 3時間延長 1,400,000円 但し、平均対象児童数が5人以下の場合は、300,000円 民間保育所35園 3,190,000円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	新さがみはら子どもプラン
計画年次	13年度～17年度
	子育て支援の総合的展開 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます 2 安心して働ける子育て支援の環境づくり 3)延長保育の拡充

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	延長保育実施施設の拡大	事業実施園数/認可保育所数×100	実施施設の割合	68	68	70	74	76
				活動指標	対象児童数の拡大	月当りの利用者数/25(1ヶ月の開所日数)/実施保育所数	1園当りの月対象児童数の割合	11

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
人員・時間数	1	1	1	1	1	
人件費	8,390	8,390	8,390	8,390	8,390	
その他経費						
合計	90,251	89,300	99,590	127,082	128,390	
特定財源	44,997	44,881	59,094	56,670	60,000	
対象数	32	32	35	35	35	
対象の単位あたり経費	2,820.3	2,790.6	2,845.4	3,630.9	3,668.3	

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	新さがみはら子どもプランに基づき、実施施設の増加を図っている。利用児童数も伸び、保護者のニーズに充分に応えている。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない
	B：一部適応していない		<input type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 共働きによる世帯が今後も増加傾向にあり、延長保育の利用件数もますます増加することが予想される。
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	延長保育事業の実施により、上位の施策である保育環境の整備・充実につながっている。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 延長保育を実施していく上で、職員配置等が必要であるため本事業による補助を行なうことは妥当であると言える。
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	保護者の延長保育を必要とする要件に準じ児童の受け入れを行なっている。また、保護者の費用負担(使用料)についても適正な額(1時間4000円、2時間6000円)といえる。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 保護者のニーズや地域性等を踏まえ、2時間以上の延長保育への移行・拡充を図っている。また公立保育所においては、活性化計画のなかで実施園数拡大に向け取り組んでいく。	手段	長時間延長の促進を図るため、市補助制度における効果的な助成内容の見直しを図る必要がある。
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較
		実施施設の拡充については公立を含め、近隣の自治体でも整備を進めているところである。
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	産業構造の変化、就労形態の多様化に伴い、今後もますます延長保育の需要が増大することが見込まれるため、保護者のニーズや地域性等を踏まえ延長保育の拡充を行い、保育環境の整備・充実を図る。
<input type="checkbox"/>	廃止	民間保育所においては、全園で1時間以上の延長保育を実施しているが、公立保育所については実施園が2園となっているため、活性化計画のなかで実施の促進に向け取り組んでいく。
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--